

CONTENTS



02

- 02 経営理念
- 04 鹿島のあゆみ



08

- 08 価値創造プロセス
- 10 社長メッセージ
- 16 マテリアリティ(重要課題)
- 20 社長・社外取締役対談
- 24 財務・非財務ハイライト
- 28 10か年ハイライト



30

- 30 中期経営計画(2018~2020)の推進状況
- 32 財務本部長メッセージ
- 36 土木
- 38 建築
- 40 生産性向上への取組み
- 42 開発
- 44 海外
- 46 エンジニアリング
- 47 国内関係会社



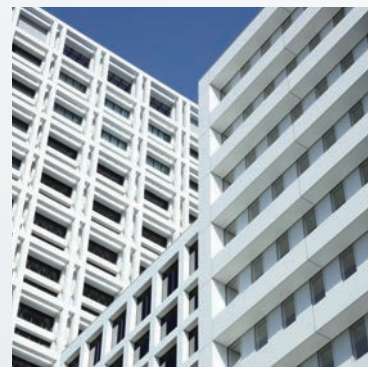
48

- 48 強みと成長を支える基盤
- 50 技術
- 52 人材
- 54 顧客との信頼関係のために
- 55 品質
- 56 安全を実現する仕組み
- 57 取引先とのパートナーシップ
- 58 環境



62

- 62 取締役会議長メッセージ
- 63 コーポレート・ガバナンス
- 68 リスクマネジメント
- 70 コンプライアンス
- 72 取締役・監査役一覧



74

- 74 社会貢献活動
- 75 主要グループ会社 国内
- 76 主要グループ会社 海外
- 78 執行役員一覧
- 79 会社情報
- 80 株主情報



編集方針

鹿島グループは、2015年度から財務情報とESGを含む非財務情報を「鹿島コーポレートレポート」として発行してまいりました。今年度からは、社会とともに持続的に成長するために、事業を通じて優先的に取り組むべき重要課題（マテリアリティ）の開示をはじめ、更なる内容の充実を図ったことを契機として、「鹿島統合報告書」に改称し発行することとしました。

本報告書を通じて、鹿島グループ中期経営計画（2018～2020）に基づく企業価値向上に向けた取組みの状況や持続可能な社会の実現に向けた価値創造についてご理解いただければ幸いです。

今後も投資家様をはじめステークホルダーの皆様からのご意見を参考に改善を図り、建設的な対話に資するコミュニケーションツールとしての有用性を高めるべく努力していきます。

なお、編集にあたっては「国際統合報告フレームワーク」、GRI「サステナビリティ レポートینگ ガイドライン第4版」、経済産業省「価値協創ガイダンス」などを参照しました。



報告対象

■期間

2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）
※当該年度以外の活動内容も一部掲載しています。

■組織

鹿島グループ
※安全衛生や環境に関する定量的データは、鹿島建設株式会社単体の国内のみを対象に集計しています。

〈発行時期〉

2019年8月（前回：2018年8月／次回：2020年8月予定）

〈ウェブサイトにおける情報提供〉

鹿島ホームページ <https://www.kajima.co.jp/>
株主・投資家情報（IR） <https://www.kajima.co.jp/ir/>
CSRの取組み <https://www.kajima.co.jp/csr/>

〈将来の見通しに関する注意事項〉

本報告書に記載されている将来の見通しは、現在入手可能な種々の情報に基づくものであり、将来の計数数値、施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。